



占星術講座テキスト



授業本編 第23話

～11ハウスの解説 中級編～

ハウスとは

ホロスコープの天球図を12個分割した場所をあつかうもの

反時計周りに進んでいく。

1ハウスから12ハウスまでである。

場所をあらわしている。

どこで特定のサインや星の司っているものが
発揮されやすくするかを表している

ハウスのことを室とよばれている。

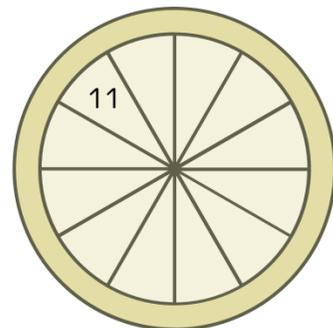
出生時間によってそれぞれに12星座がわりふられる。



ハウスとは

ハウスとは
テリトリーのようなもの

精神的な次元のもので
あると同時に、毎日の経験の場所や領域でもある。



11ハウス



友情とコミュニティ

第11ハウスは、私たちが友情やあらゆる種類のソーシャルネットワークを通して、より広いグループの中での自分の居場所を見つける領域です。

このハウスにある惑星は、あたながチームの一員として果たす特別な役割を示しています。

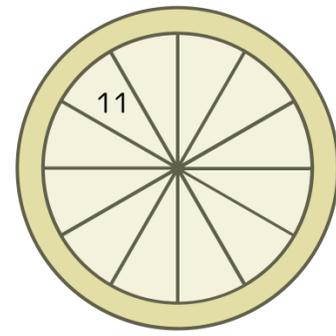
主なキーワード

- ・友人達
- ・希望

心理占星術におけるの キーワード

- ・人から受ける愛情

- ・友人・仲間
- ・グループ・組織
- ・価値観・願い
- ・願望・希望
- ・未来・目標
- ・計画・SNS



11ハウス



友人と理解者

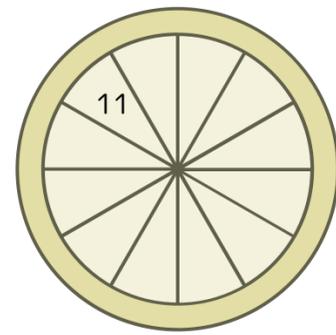


第5ハウスが遊びの家なら、第11ハウスは遊び場です。
ここで私たちは、空間や時間を共有する友人や知人と社会的なサークルをつくります。そして、ここで、あなただけのためになる行動をとってくれる理解者やサポーターを見つけます

希望と願望



第11ハウスは、私たちの将来への希望をあらわします。また人生が私たちを、どれだけ元気づけ、支えてくれるのか、その信頼を反映しています。
また、計画を立てたり、その実現のために役に立つ戦略を練ったりする、私たちの姿勢をあらわしています。



11ハウス



チームワーク

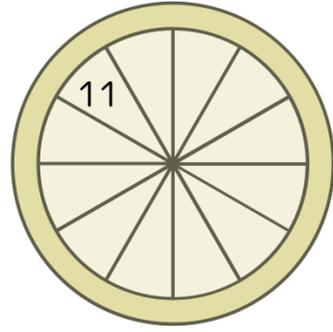


社会的なサークルの他に、第11ハウスは、評議会、委員会、クラブなどのあらゆる種類の集団活動をあらわしています。その結果、私たちは個人的な関心事よりも、もっと大きなものへ参加したり貢献したりすることになります。

共通の目標



第11ハウスは、政治的見解や社会的理想、つまり、ユートピアや社会のあるべき姿について、多くのことを語ります。グループの利益のため、個人の栄光は脇によけておく覚悟が、私たちにどれほどあるかが明らかになるでしょう。

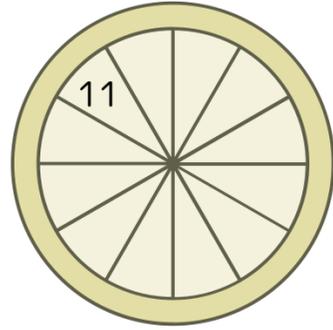


11ハウスの定義



人から求め、受け取る愛情

- 【夢・希望・友人達】を表すとされる11ハウス
- ノエル・ティルは5ハウス【愛情を与える行為】と対極をなす11ハウスに
- 【人から愛情を求め、受け取る経験】という見方を加えた
- 多くの人にとって「人気者でありたい」「異性にモテたい」「愛されたい」といった欲求
- おそらく金銭的成功に並ぶ【夢・希望】の一部であると言える
- 正常に機能している11ハウスは、パートナーや周囲との愛情のやり取りを容易にしてくれます。



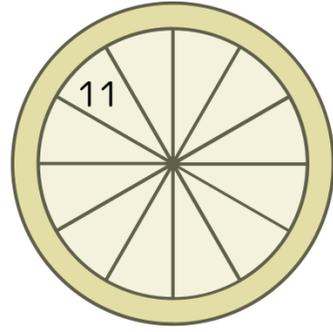
11ハウスの定義



11ハウスの緊張：愛情を得られない不安

- 11ハウスの支配星、またはハウス内の天体が緊張下にある場合、
- 「自分は愛されない」という思い込みや不安に繋がりがち
- この思い込みや不安が強ければ強いほど、恋愛や対人関係において無意識に「愛されない経験」を再現する言動をとってしまうかもしれない

- 11ハウスは2ハウス【自己価値】と90度を形成します。
- この緊張関係は「愛されない不安」が自尊心や自信に深く影響する可能性を示している
- 幼少期に求める愛情が得られなかった不満や哀しみを、成人後の男女関係において繰り返さないようにするには、思考・行動パターンの変化が必要です。



11ハウスの定義



11ハウスの改善：愛情の受け取り上手になる

- 自分を愛する家族、友人達や結婚相手に恵まれていても
- 愛されていないと感じる人が多くいます
- 「愛情が得られない」経験に慣れて育った人は・・・
- その不幸なパターンを裏付けるかのように「愛されていない証拠」を無意識に探してしまうことがある
- 11ハウスの問題は「愛されていない」事ではなく、「愛されている事に気づかない」事なのかもしれない
- 愛情の「受け取り上手」になる為には
- 「愛されていない証拠」ではなく、「愛されている証拠」を探す習慣をつけてみる



ワーク



★自分のハウスどこが強調されているかをチェック

※特に天体が多く入っているハウス

★2ハウスと11ハウスの緊張状態

★ハウスから強調されていることを考えてみる